

2015 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A	B	C	D
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p>固体音小委員会では音環境分野で関心の高い床衝撃音に関する検討を実施した。今年度の委員会成果としては以下のようなことが挙げられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H26 年度に実施した箱型実験室における A 特性床衝撃音レベル測定結果をまとめ、大会にて口頭発表した ・ 床衝撃音の ISO 規格を調査し現状を把握した（調査は継続して実施中） ・ ボール衝撃源による床衝撃音測定結果の収集方法の検討を開始した <p>また、年度計画には無いが、H28 年度の大会オーガナイズドセッションの企画を行った。</p>			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。